



俺はお前に
狂ってる

I'm crazy for you.

merrow presents
RYUJIN x TATSUHARU
for adult only



旅行からの数日後
夏の夜



やべー！
急ぎなのに
ちよつと遅れちゃった



はぁ...

はぁ...

くっそーが
プロとして
失格だな...



すんませんっ...!
遅れましたあ

はぁ

はぁ



百鬼さん
遅くまで
大丈夫すか

君こそ
学生なのに
すまないね

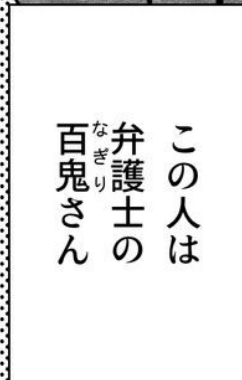


ああ、竜玄くん
ありがとう



いつも
俺指定で
仕事をくれる

大丈夫っす



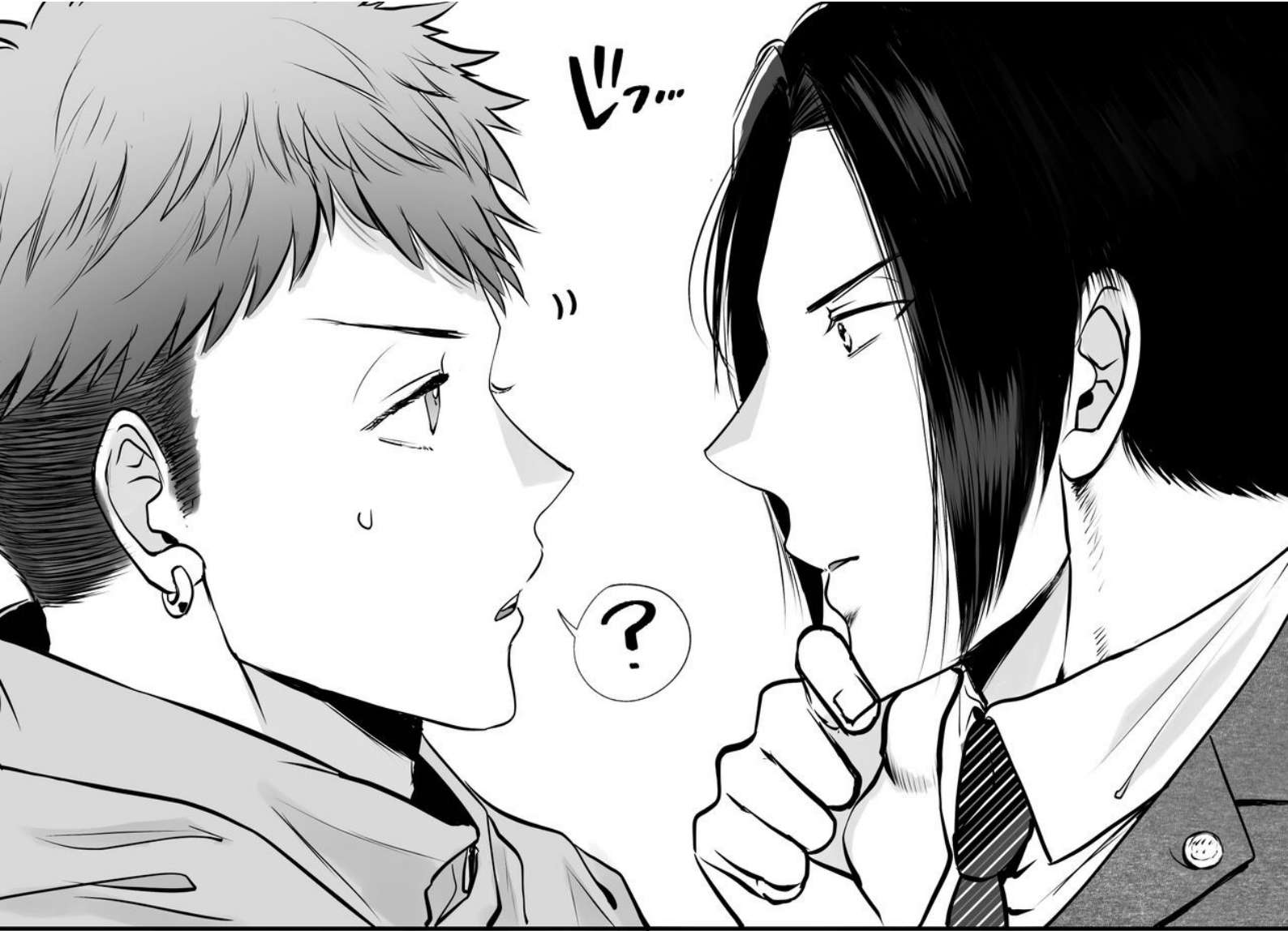
この人は
弁護士の
百鬼さん
なぎり



こっちこそいつも
指名ありがとうございます
ございます

助かるよ

信頼できる
いい人だ



俺はお前に
狂ってる3

ごめんね、龍臣君
もう遊べないんだ

最初は
不思議だった

うちには
もう来ないで
くれるかな…

なぜ自分が
阻害されるのか



りゅーじんくんと
遊んじゃ
ダメだって

どうしていつも
ひとりなのか

こわいよね

うん、こわい



りゅーじんくんは
ヤクザの子で

お父さんは
わるい事したり
ひとをころすんだよね

うわあああん

理由に
気が付いたら

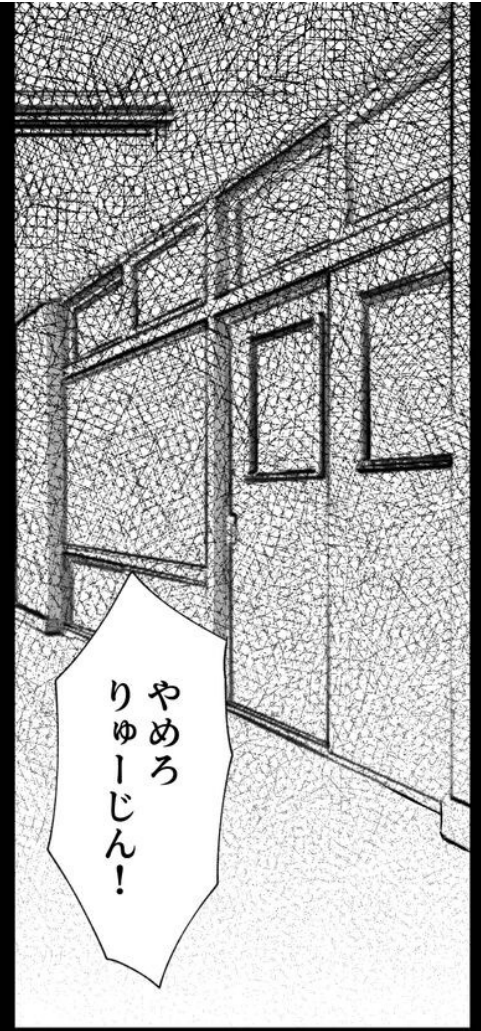
仕返す
ことでは
か
発散できな
かった





おれはりゅーじんと
同じ家に住んでるけど

そんな事
絶対ない!



やめろ
りゅーじん!



俺はりゅーじんの
兄弟だ!

りゅーじんを
仲間はずれに
するなら俺もぬける!



心配すんなよ
りゅーじん!

たっはる…

ありがとう...

たつはるは
izzardって
そばにいてくれた...



龍臣・竜玄 父
はかまだ
袴田
そつりゆう
蒼龍

なあ、しょうご
アレって何してるの？

うーん...

これは盃事といって
簡単に言うと

絆を約束する儀式
みたいなもんですよ...

...

きずな？

ずっと仲良し
大事って事です

俺にとって大事は
たつはるだけだ

ギュー

...よし...

たつはる！





あせあせ

やっと
みつけたんだ
さかずき!!

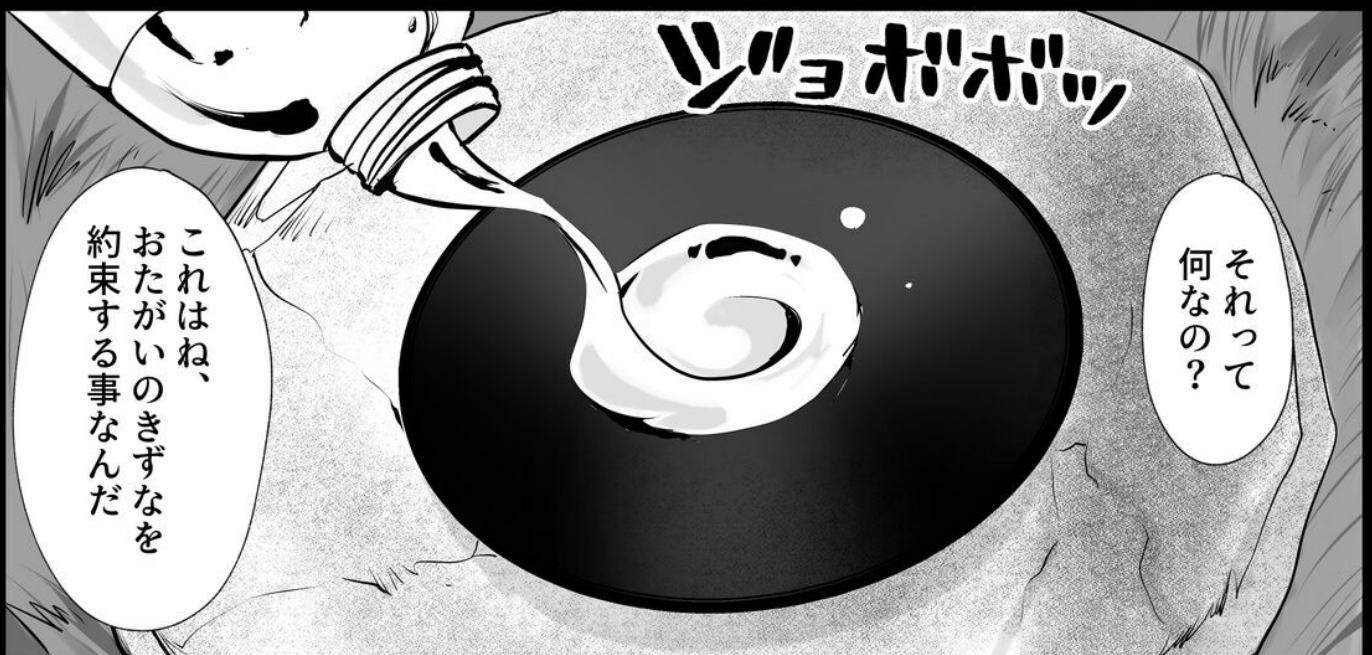
さかずきごと
やろう!!



どうしたの?
りゅーじん



さか..
..ずき?



ツッポポッ

これはね、
おたがいのきずなを
約束する事なんだ

それって
何なの?





ふ

はっ

ジュースおいしい



ぐ

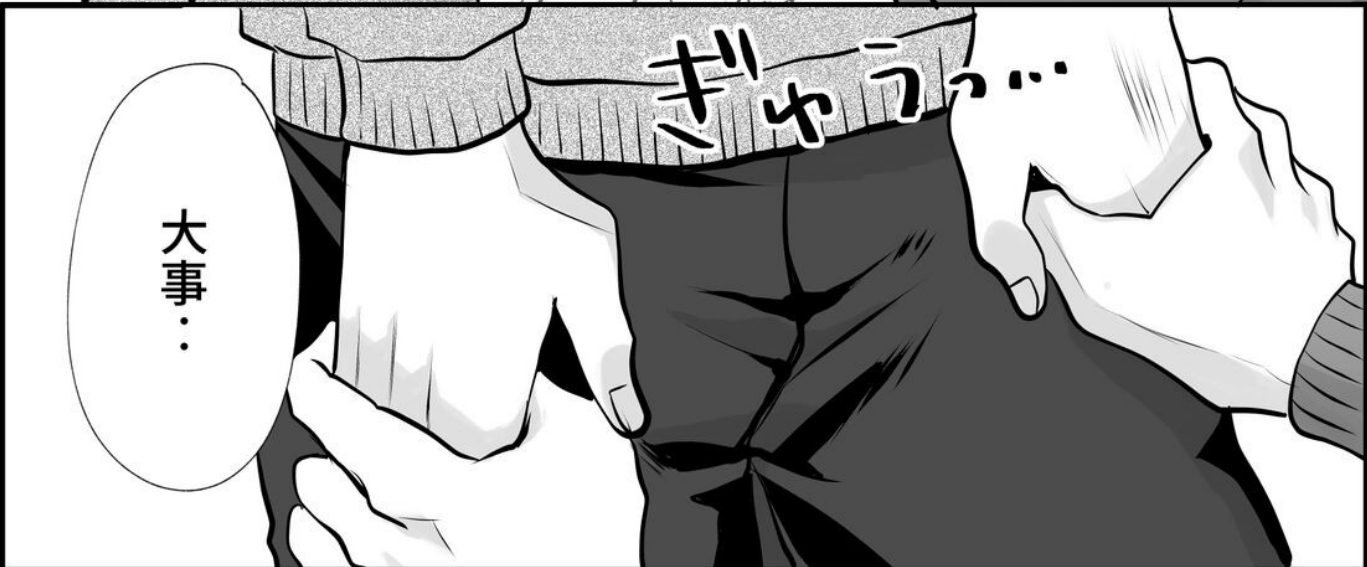
い

よく
わからないけど...



これで約束したよ

僕たちは
ずっと離れない



ギョウッ

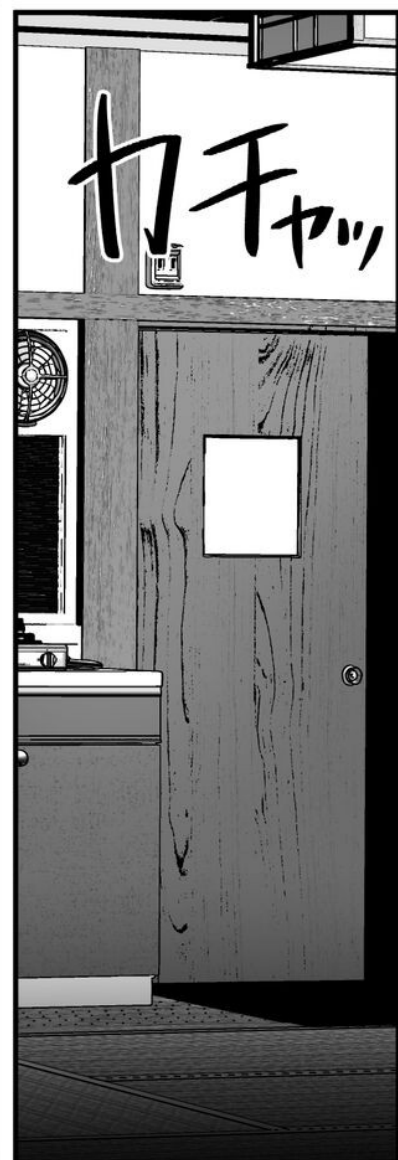
大事...

絶対誰にも
渡さない
と決めた

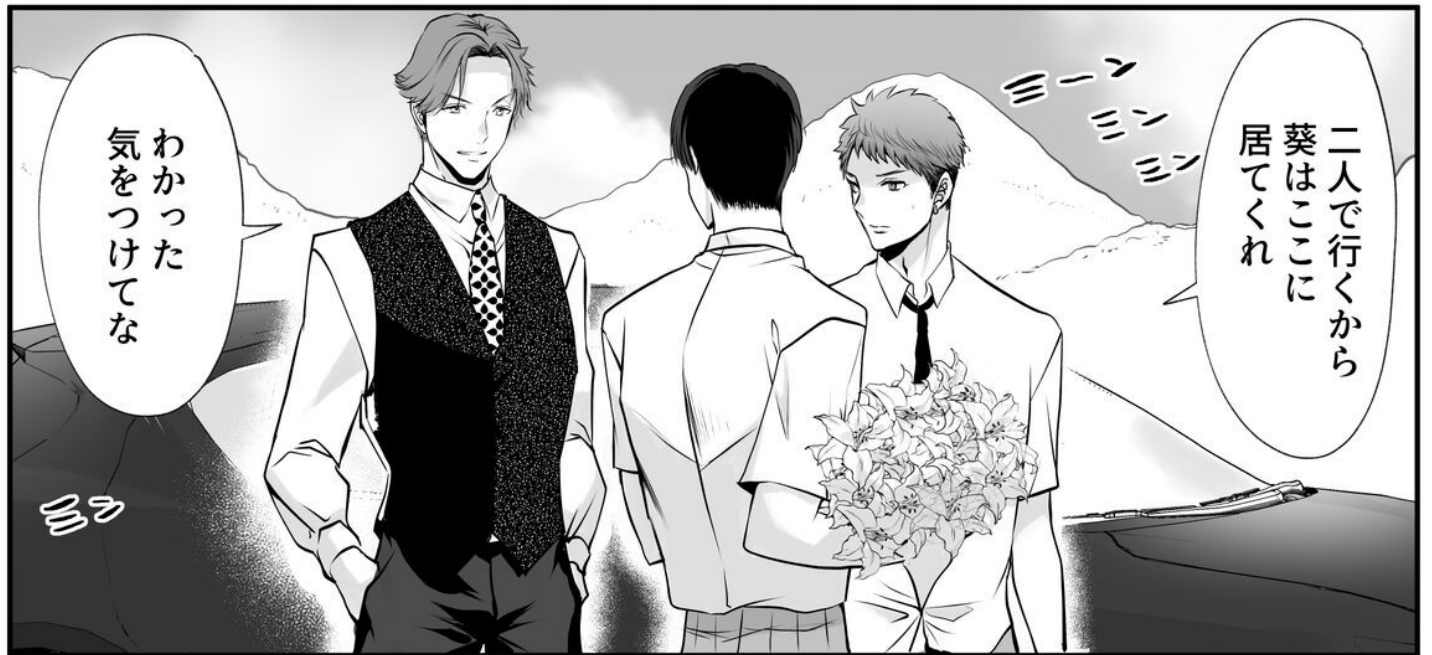
たつはるは
僕だけのもの

絶対に僕から
離れないで











俺じゃない

たつの母親を
殺したのは、



...え...

事件直前

冬休みのある日――

東京に珍しい寒波が訪れた日の事だった

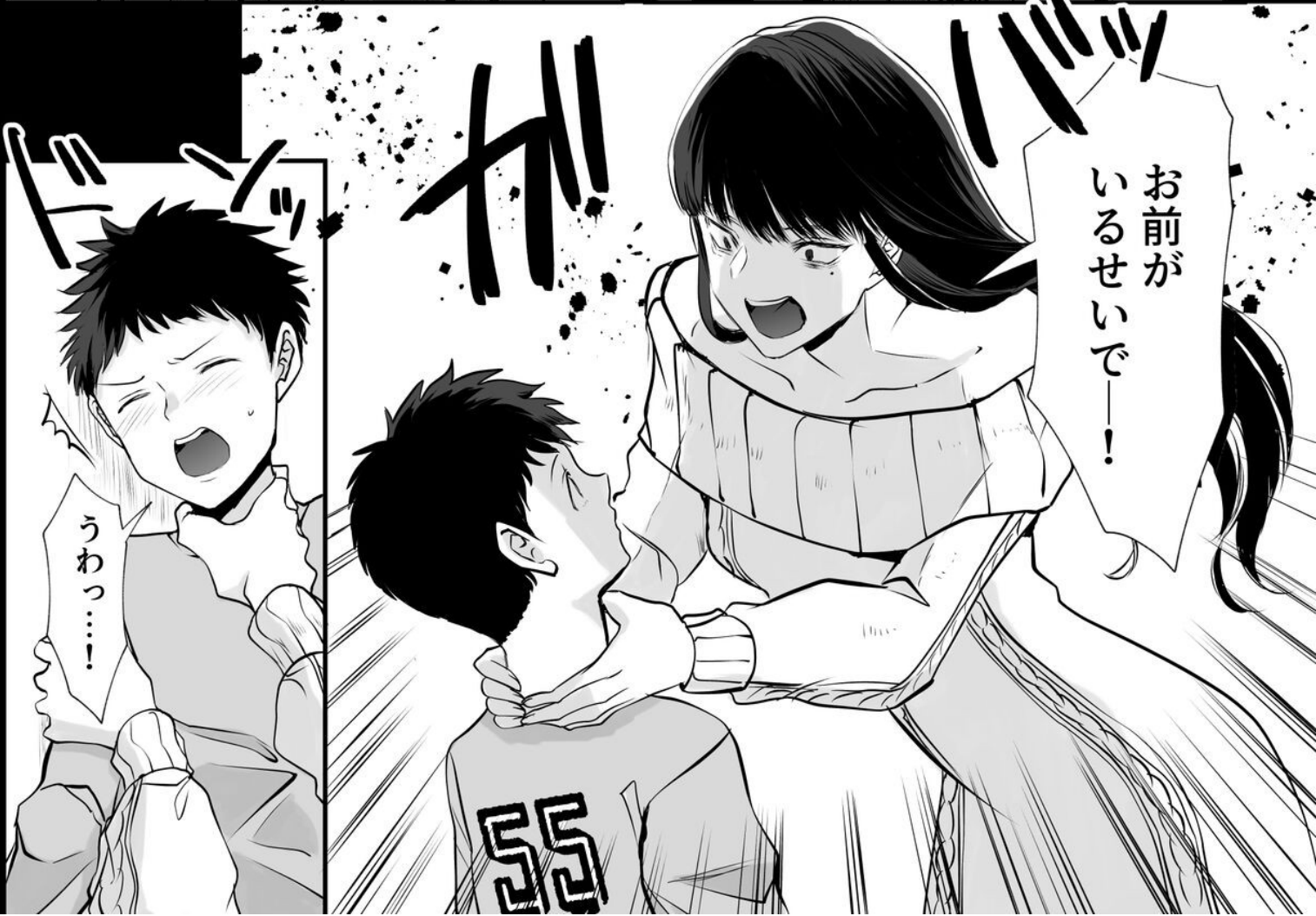
たつはるくん…

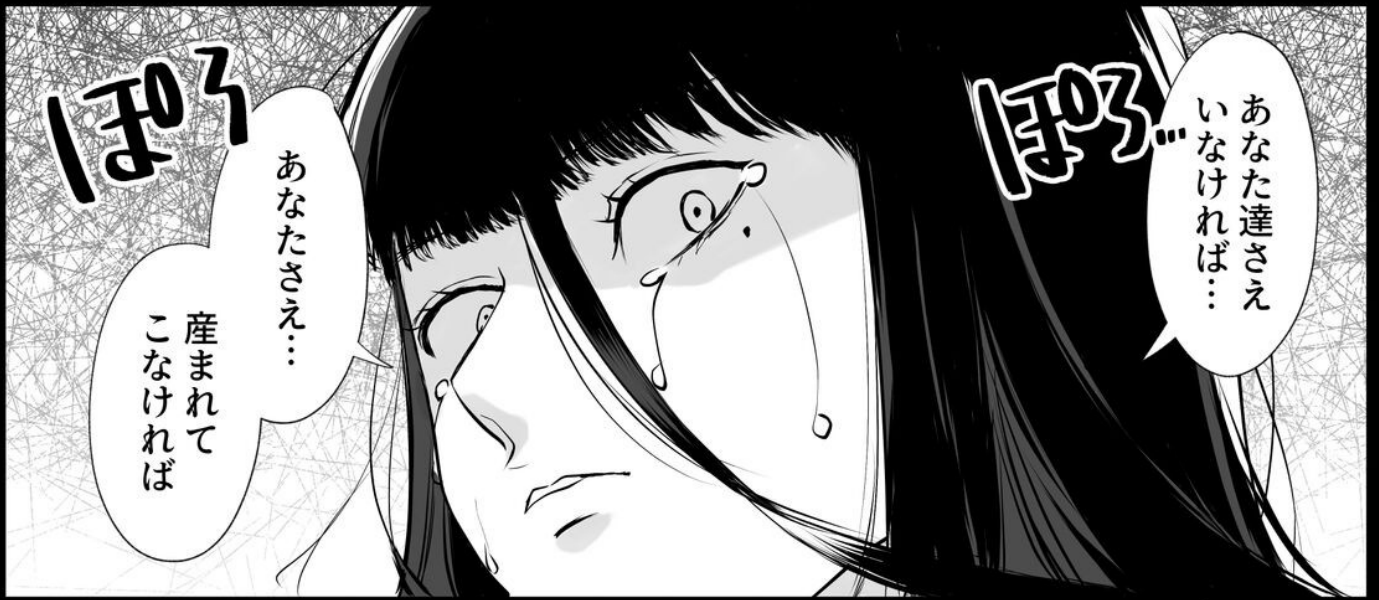
たつはるくん…





今思えばその声は
とても不気味だった





ぽろ

あなたさえ…

産まれて
こなければ

ぽろ

あなた達さえ
いなければ…



夫は私たちに
目を向けるのに…

ブル

ブル



お母さん
何してるの!?



お母さん…?



どうして
そんな事するの!?
僕たち兄弟なのに...!



それが
煩わしいのよ!!

おまえ
龍玄が
いるせいで...!



龍玄の母は
この家を
出る決意をした



その日の事は
瞬く間に組に広がり

母さんどうしたの

俺、りゅうじんと
約束が……

逃がさないわよ

ガラッ
ヒュッヒュッ

ひび





危ない!

たつはるに
あたっちゃう!!



龍臣…
あなたも撃ちなさい

二人ともいららない
存在なんだから



おかあさん…

いったい
何してるの…??

うそだ

母から
取り上げたんだ

だってお前は
拳銃を向けて……

母は俺の手を取って
龍玄に向けさせた……





龍臣から
話は聞いただろ？

竜玄...

バタン



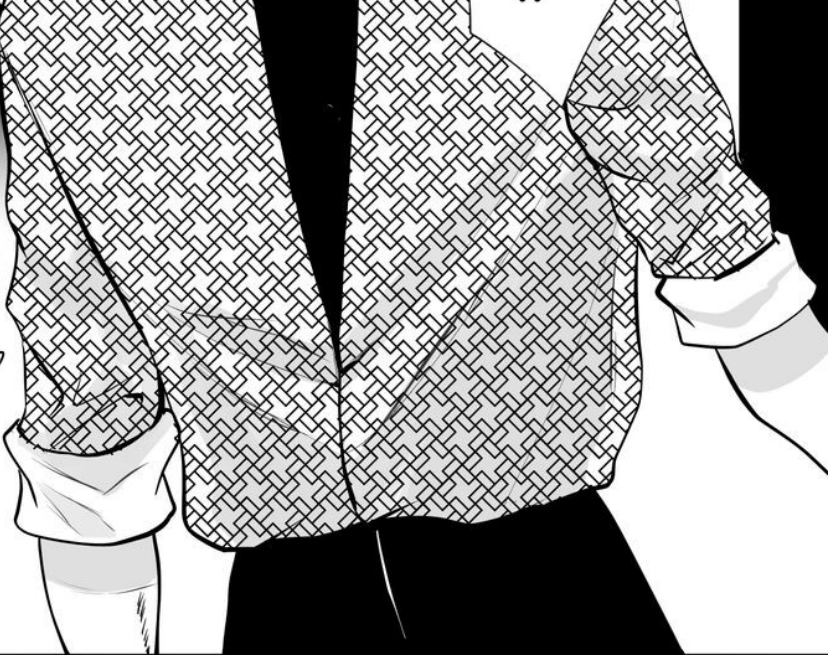
龍臣が
言ってることは
本当だ


俺もあの日
あの場に居合わせた




はい...
でもいきなり
言われても

受け入れ
られないっす...





幸いお前は
本当の所を
見てなかった



でも龍臣は憎まれて

何も言えないまま
お前の傍から
離れなかった

やっと答えを出した
あいつの事、
信じてやってくれ！



たつはる…！

竜玄…



たつ…！



龍臣



オイ
ここはお前の
住処じゃ
ないんだぞ

ハッ



和



そうだな

俺も聞きたい
事がある



あのままで
終われる訳が
無いだろう



これならたつは
大丈夫だって

俺を憎みながらも
生きてくれるって
思ったんだ

あれから家には
家政婦しか
居なかっただろ

母はあの後
精神病棟へ
入ったんだ

あの頃から母は
狂っていた

…俺が生まれたから？

!



俺たち親子が
憎かったんだろ…



堪えていた
感情が溢れ出す

ホロ…
生まれてきて
よかったのかずっと
わからなかった…

ホロ…



たつ、聞いてくれ

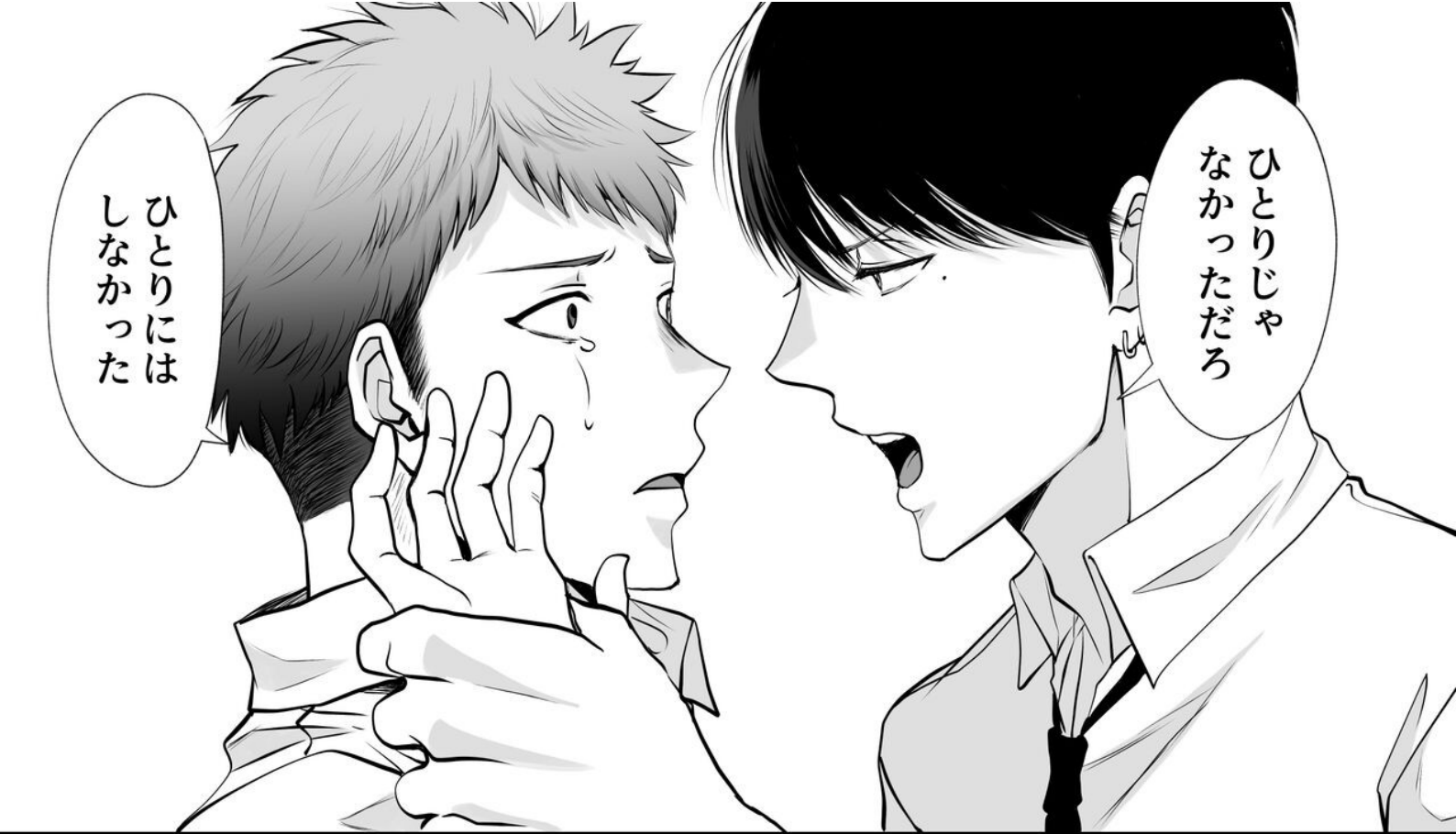
俺を殺したい程
憎んでただろうが



俺も撃たれてれば
よかつ…

ハアッ

たつ…

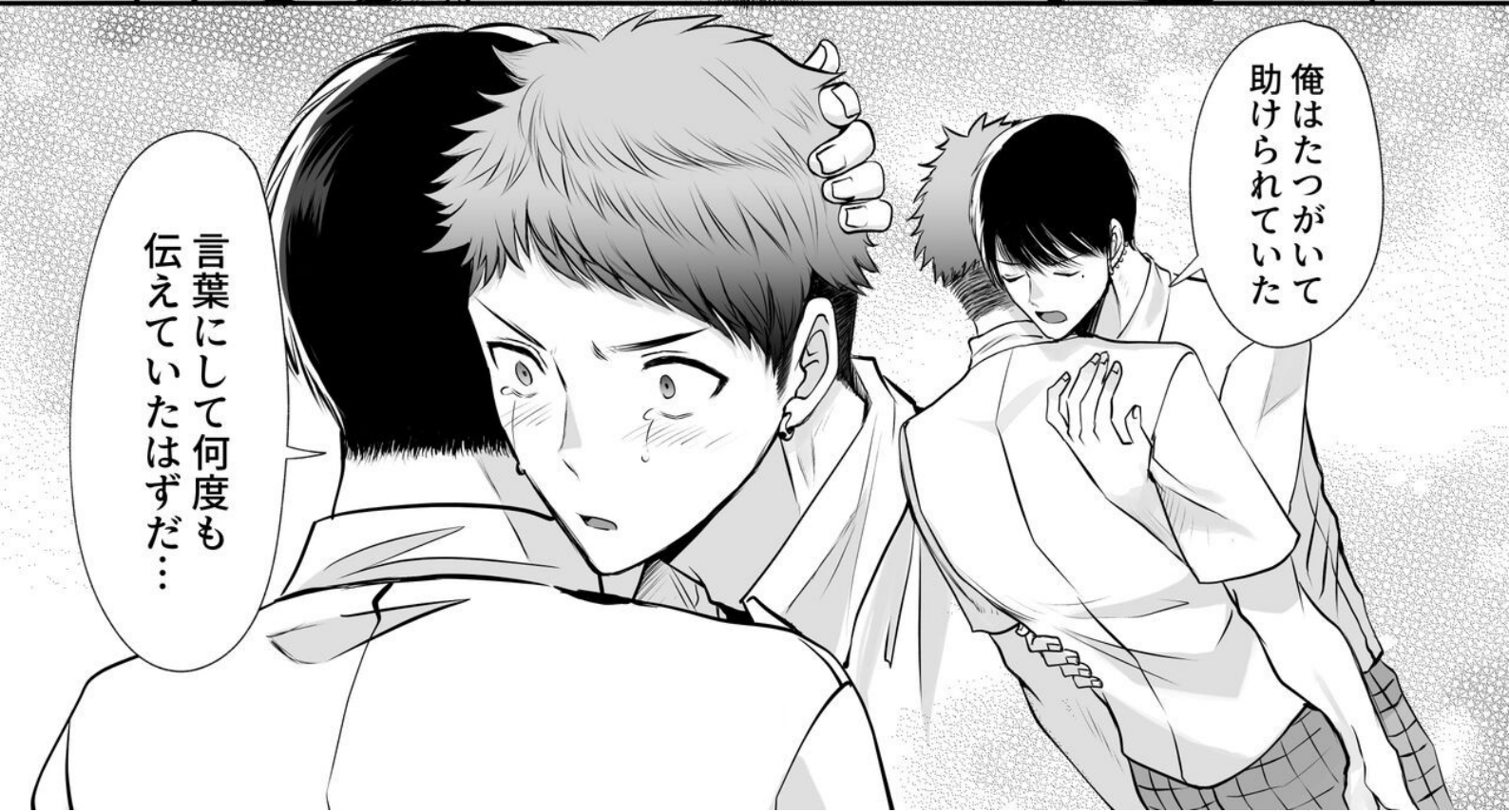


ひとりには
しなかった

ひとりじゃ
なかったら

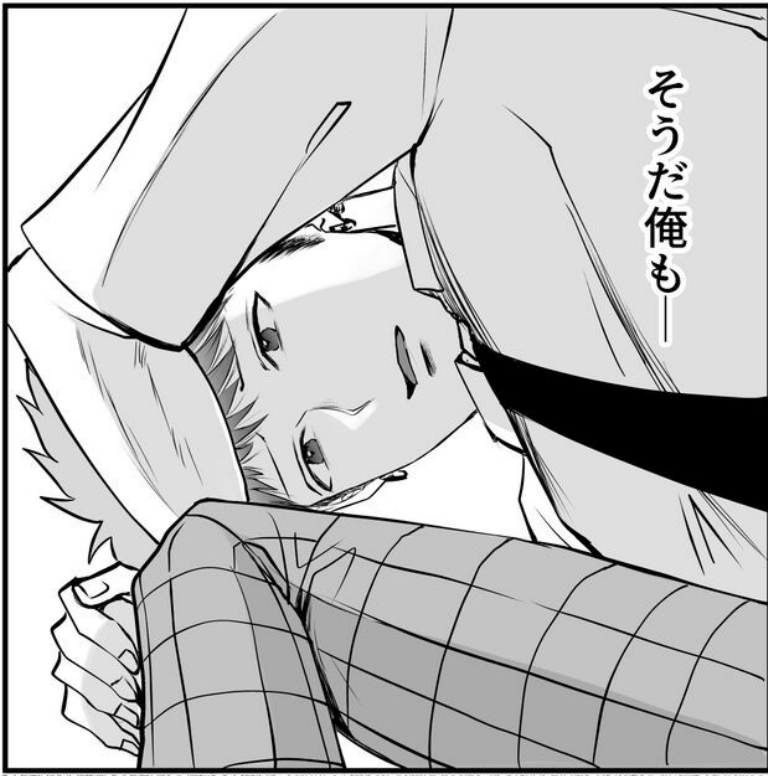


何も言えないまま
お前の傍から
離れなかった



言葉にして何度も
伝えていたはずだ…

俺はたつがいて
助けられていた



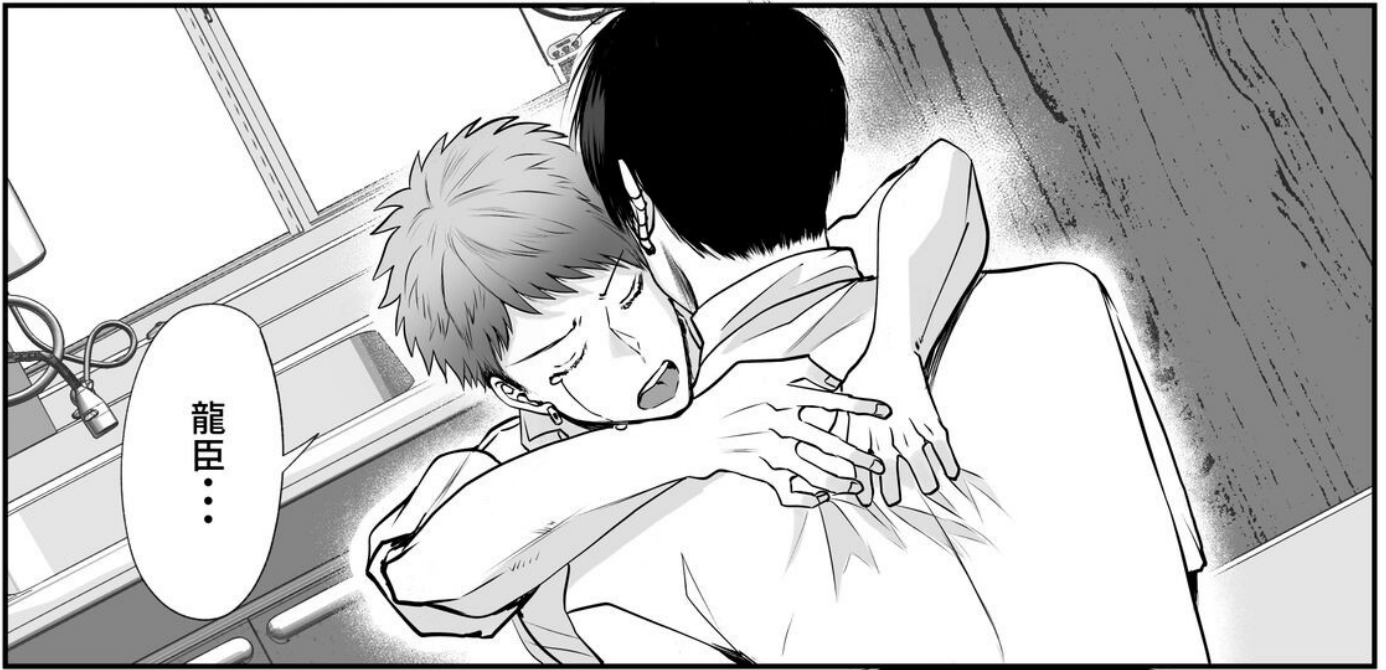
俺を追う
龍臣がいて
助けられていた



必要とされて
心は満たされて

でも素直に
なれなかった

ギョッ...

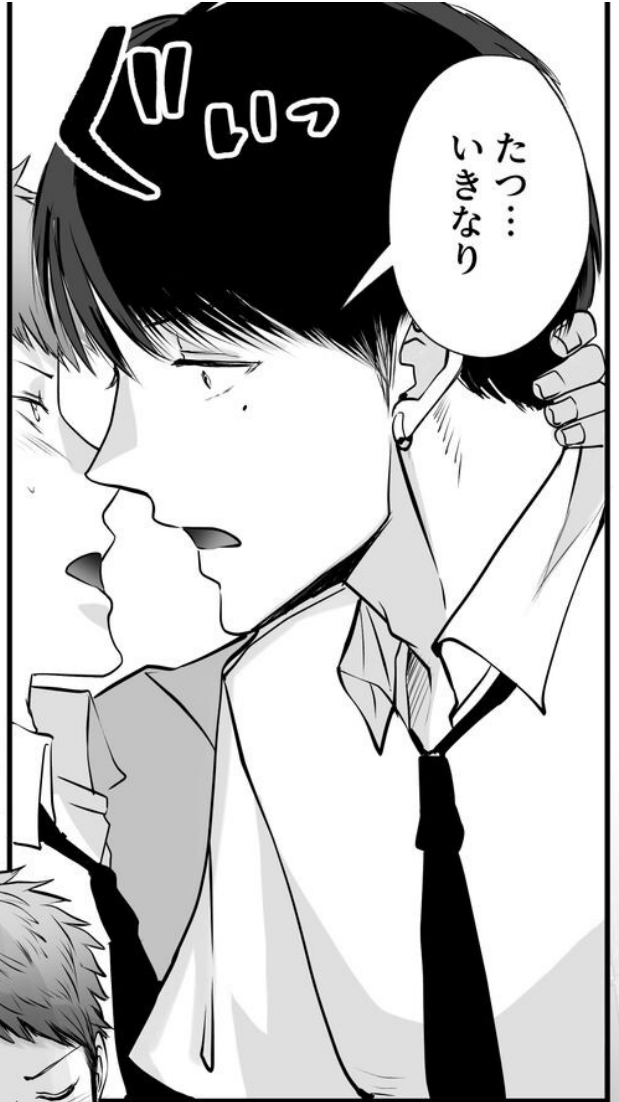




うるせえ

ちや...

感情が
ぐちゃぐちゃだー



たつ：
いきなり



わかった...



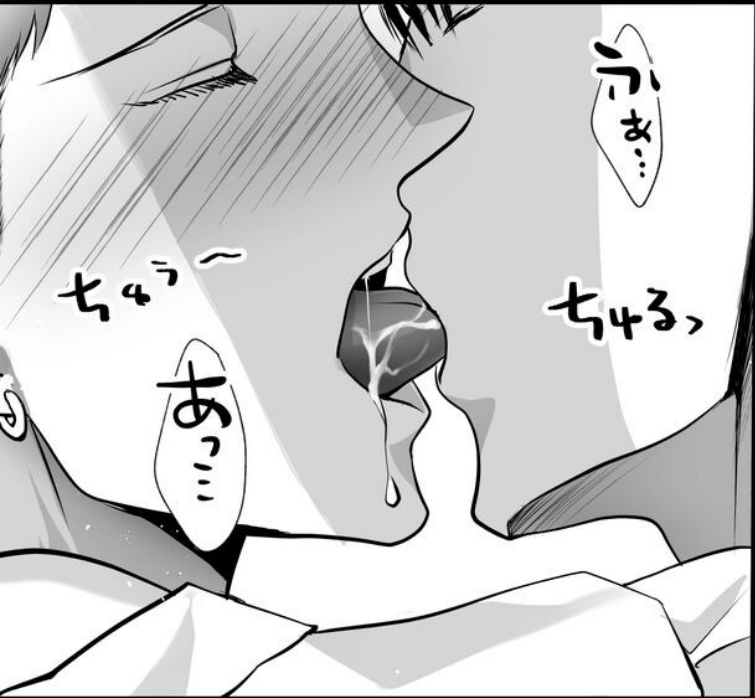
つべこべ
言わず

さっさと
抱けよ



はぁ...

好きに
させてもらおう—



ちゅら~

はっ...

ちゅら

はぁ...



ちゅら

ソワソワ

はっ...

ちゅら



ソワソワ

はっ...

すくつかっている



はっ...

きゅっ

はっ...

きゅっ



どうしてそんな事
言い出したんだ？

ちゅら

ちゅら...

きゅっ...



そんな風に誘うようになったら

心配だな たっ…

はあっ…

クッ クリ



逃げたり嫌がってくれた方が

心配しなくて済むんだが…

はあっ…

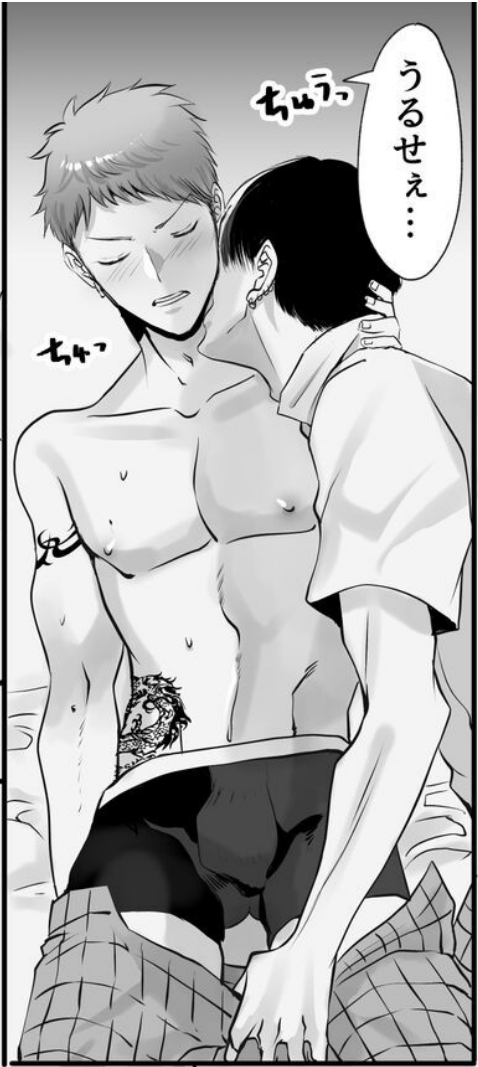


俺だけという事か？



他に誰とこんな事すんだよっ…

！



うるせえ…

こんなにして…

もの欲しがる躰になっただな



全部…



何度も

お前のせいだろ…



俺だけに
向けられる
その笑顔に

いけないと
言い聞かせていた



どうした...?



惹かれては
だめだと



言いたい事が
あるなら
言葉にしてほしい

積極的で
可愛いが





…
さっきから
ずっと
黙ってて…



たつが嫌な事
いっぱい
するけど…?

言わずに
秘密にした
ままなら



いっ…
言わねえし…







たつの口から
ちゃんと聞きたい

はま...

はっ...

あぁ...

あう...

こぁ...

あぁ...

10ッ

しゅ...



嫌だね...

んん...

ぬる...

にゅ...

ぐいッ

ま...

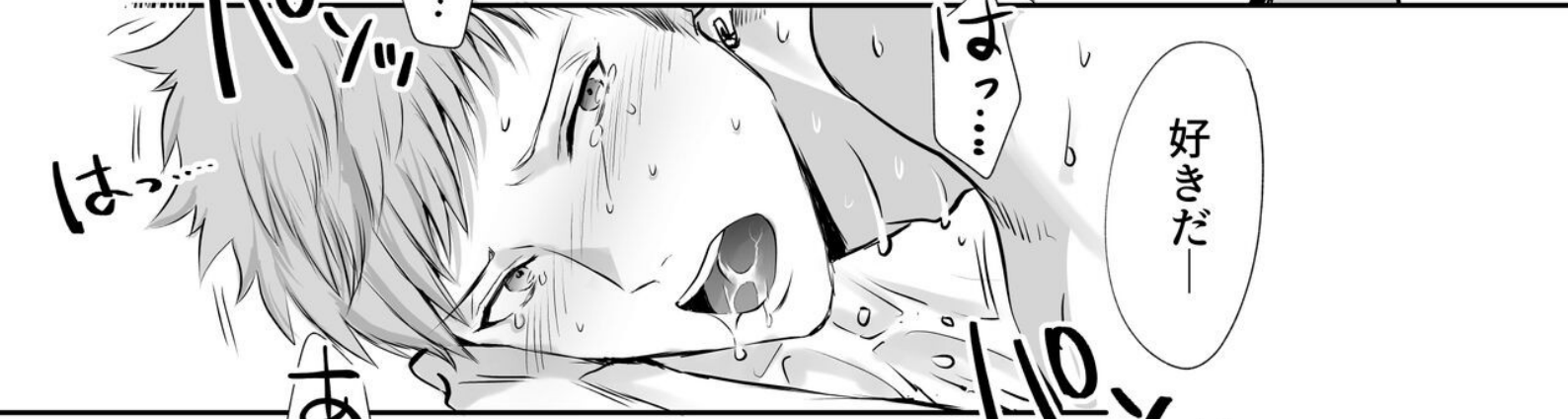
こぁ...

ハッ

あぁ...

あぁ...

強情だな



俺は—

はっ...

ずっとどこかで
思っていた

こいつが

母親を殺して
いなければと







あ...
ためたっ?

びゅるっ

びゅるっ
びゅるっ

びゅるっ

びゅるっ

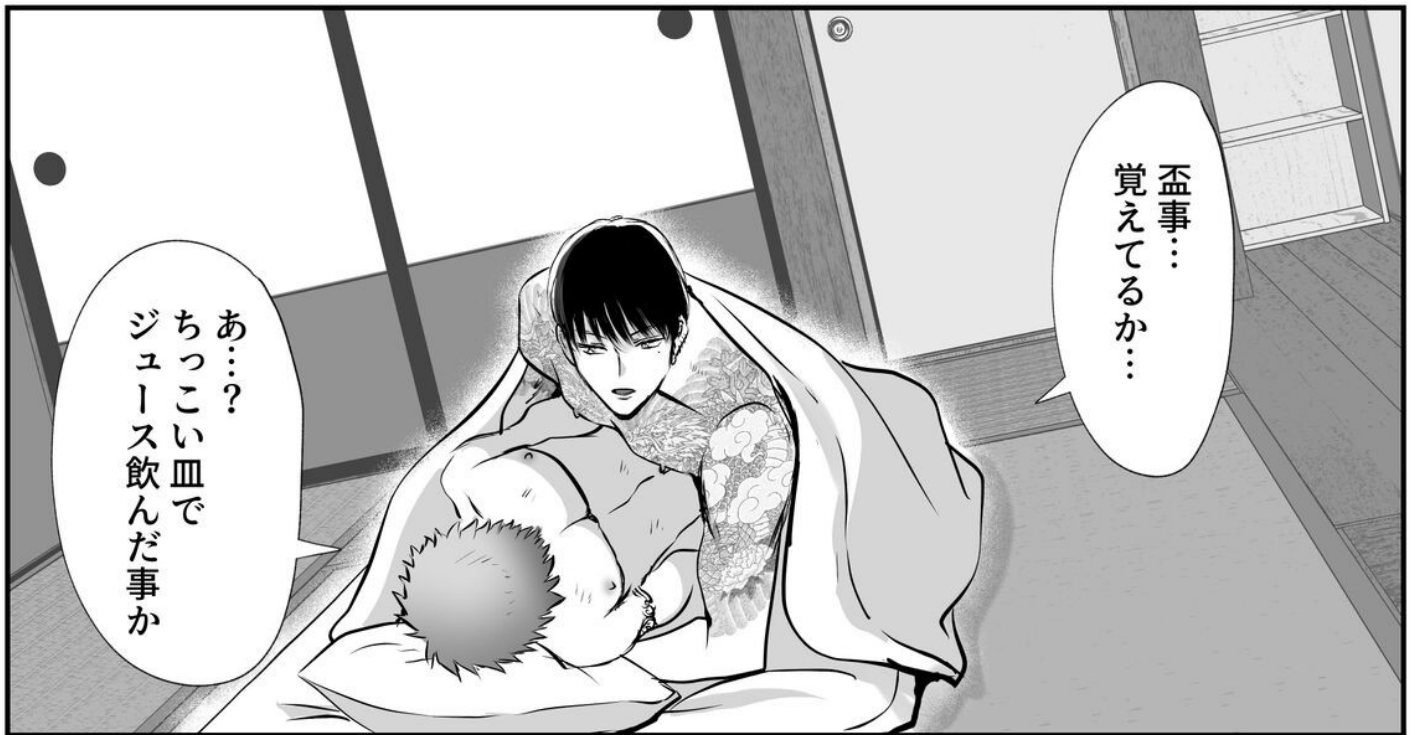
びゅるっ

[Empty rectangular box]

[Empty rectangular box]



もう覚えていない
かもしれないが
あの約束…



盃事…
覚えてるか…

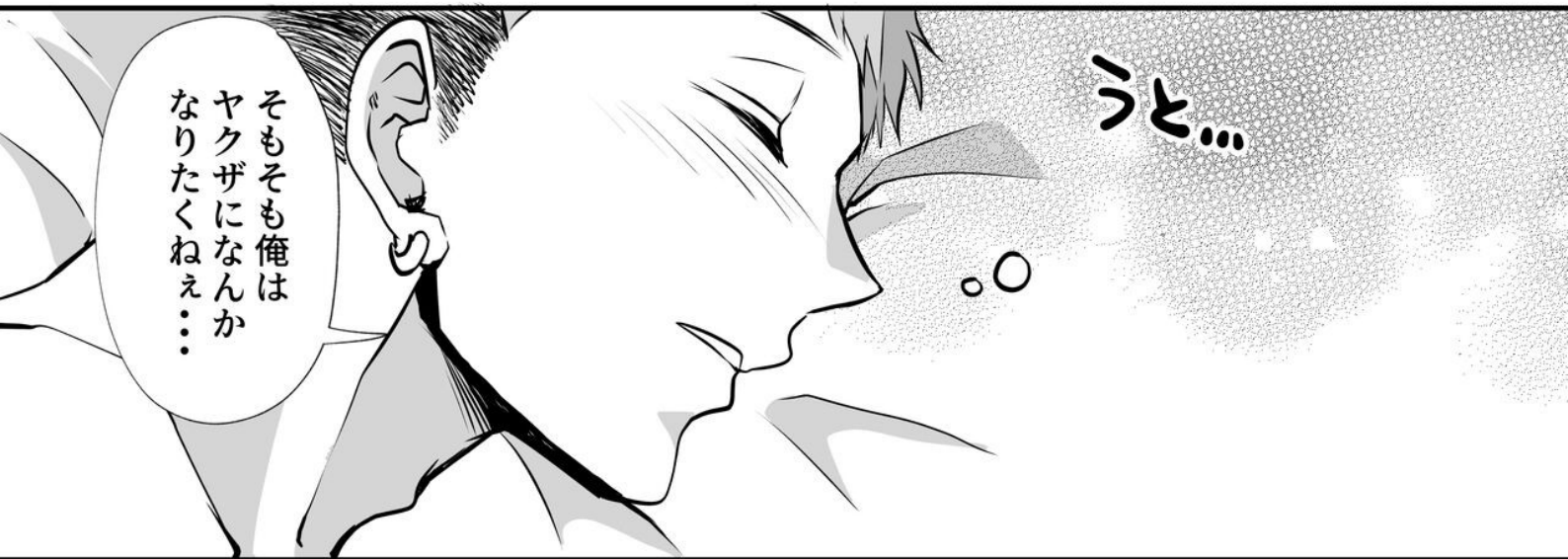
あ…?
ちっこい皿で
ジュース飲んだ事か



は…?
馬鹿は
休み休み言え…

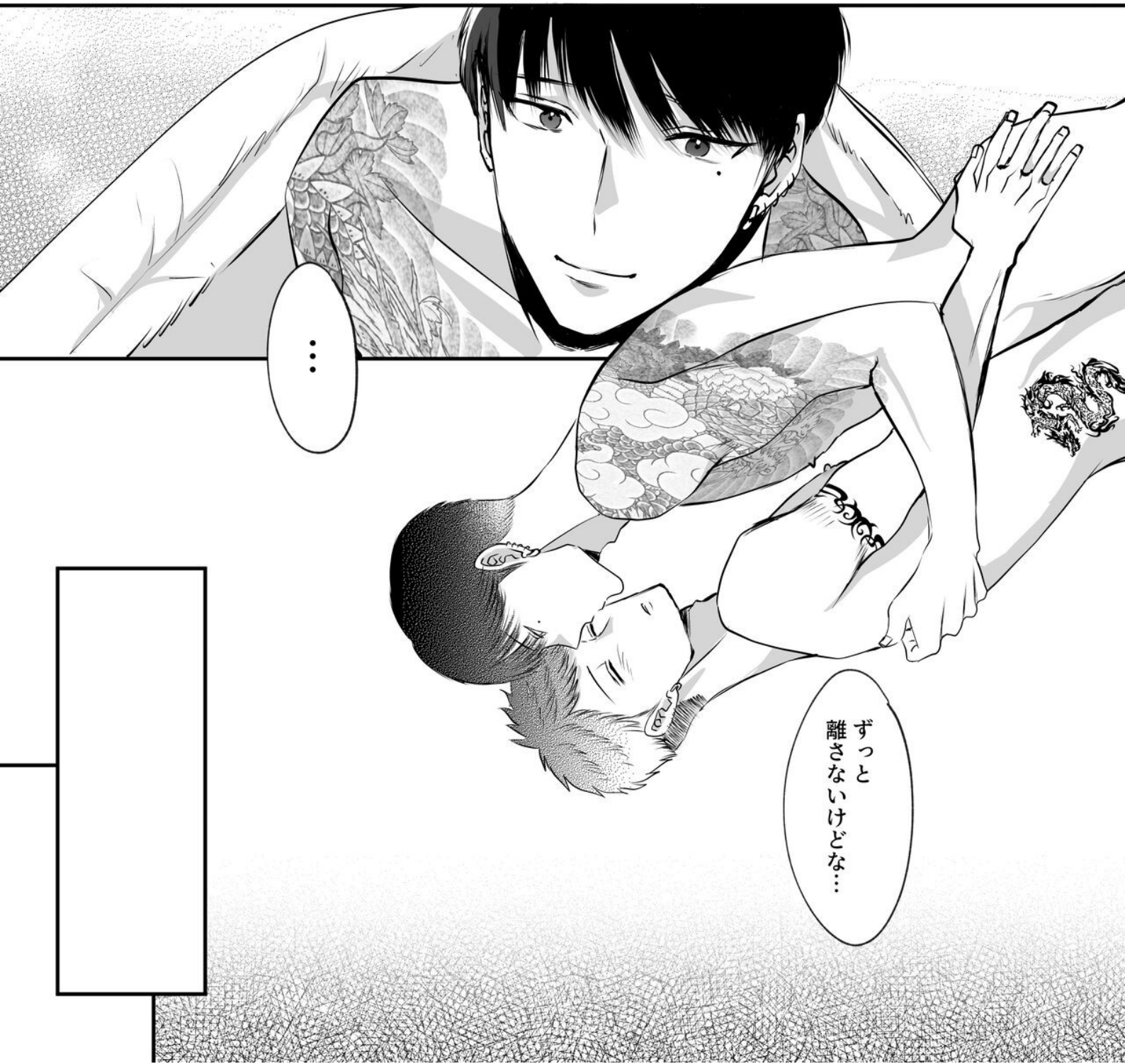


俺はお前と
この組を継いで
いきたいんだ



そもそも俺は
ヤクザになんか
なりたくねえ…

うと…



…

ずっと
離さないけどな…



貴方を愛しています
ながれ
流さん—



お帰りなさい

オヤジィ

九条家組長
くじょう
九条 流
ながれ

押忍



てめえら勝手な事
言ったらブツ殺すぞ

ヒッ
すいませんっ



ずっとどこ
行ってたん
だろうな

オヤジやっぱ
痩せたよなあ
病気かな

トクッ

トクッ

夏生

いいんだ
余計な事で
モメ事起こすな

すみません
オヤジ...

ドキ...

フツ...

あ...

ほ...



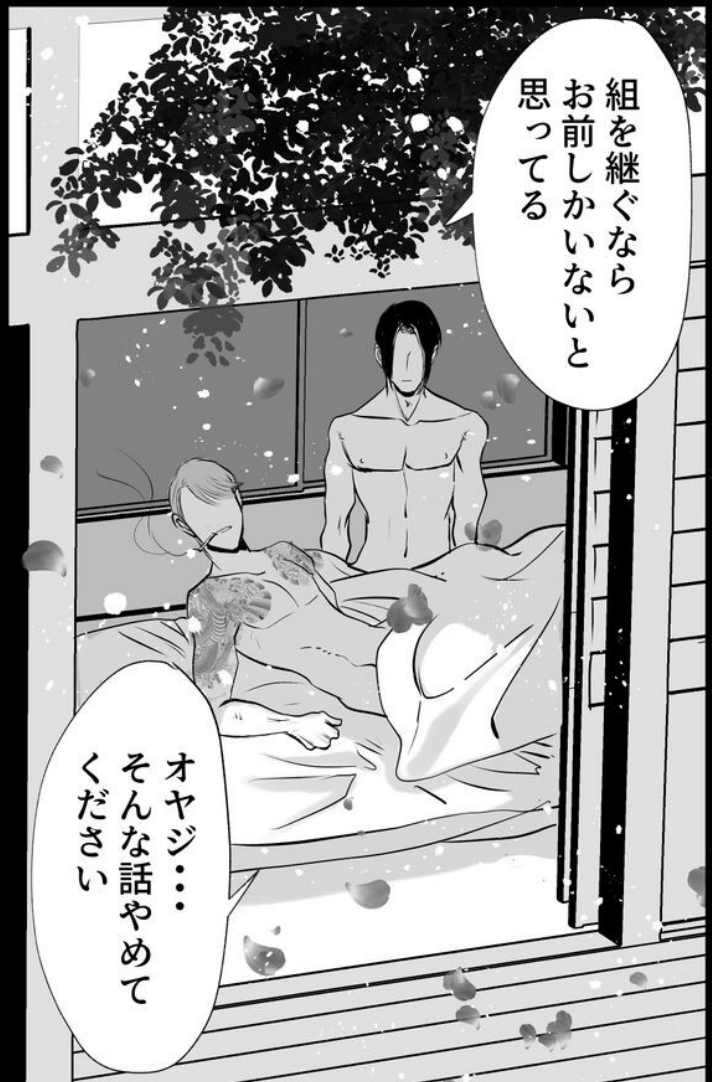


夏生…

ナニ…



俺はもう
そう長くはない



組を継ぐなら
お前しかいないと
思ってる

オヤジ…
そんな話やめて
ください



もしそうだとしても
九条家で継いできた
じゃないですか

…

俺には甥がいるが
家に入れてやる事が
できない

どうして
ですか？

敵対している男の血の
混ざった者を俺が
受け入れられるか？

だからアイツを
放ったままだった

でも内心は：
連れて帰って
やりたかった

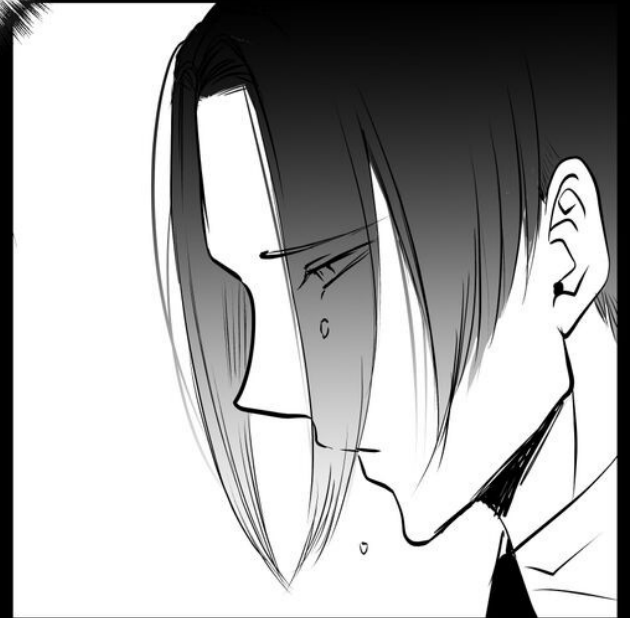
俺が死んだら
お次はお前だ

お前の思う
新しい組を
作り上げてくれ

オヤジ…



まあ……
甥の事だけは
心残りだな

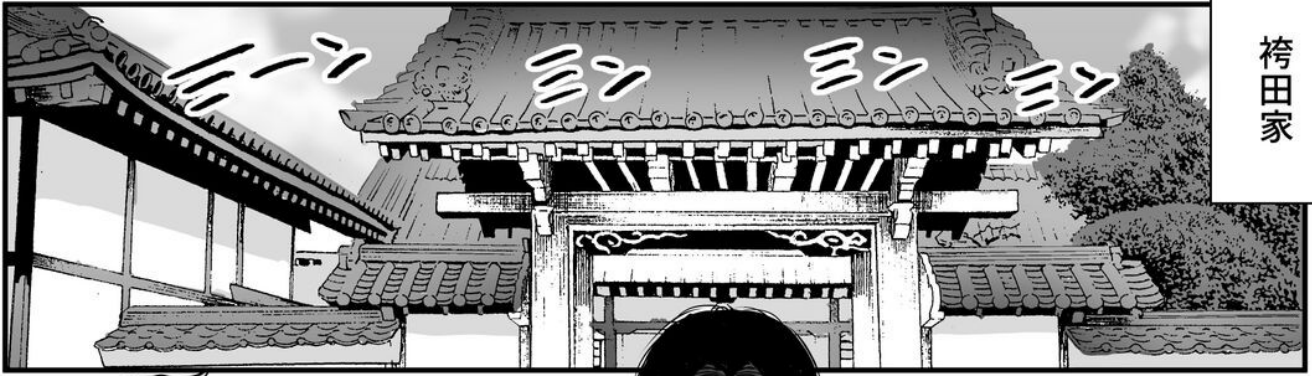




新しい組を俺が
創り変えていいのなら
俺は――

貴方の願いを

叶えたい



??
な…百鬼さん
どうしてここに…?



え…!



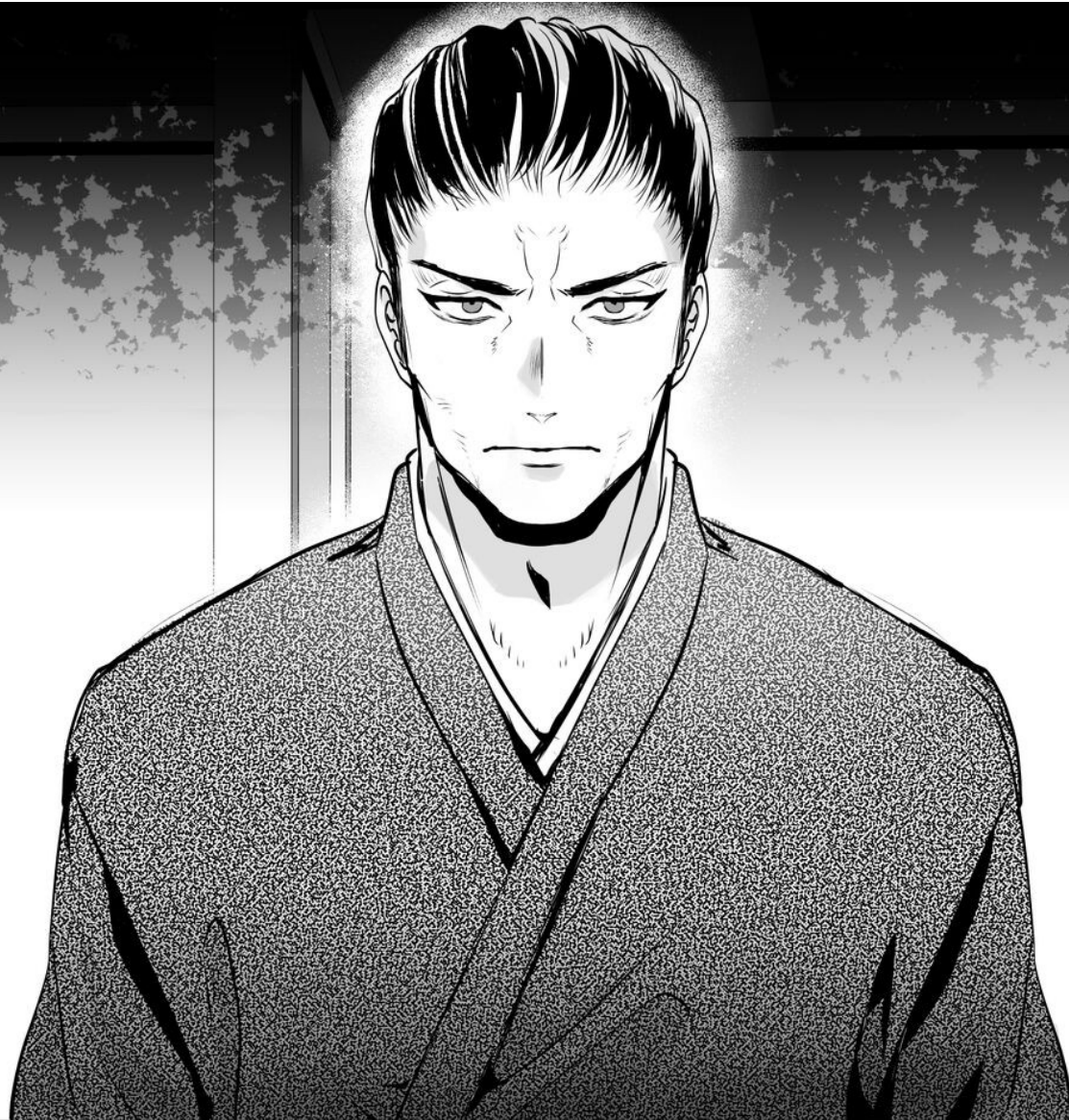
大事な話…?

いいから君も
一緒に来て



やあ竜玄くん

今日は大事な
話をしに来たんだ





袴田家

関東No.1の規模と勢力を誇る



九条家

関東を仕切るヤクザ組織No.2
袴田家を敵視している



竜玄くん、
君の叔父に
あたる人だよ



三ヶ月前、オヤジが
亡くなりました



竜玄さんを家に
戻せなかったのが
心残りだと...

!





龍臣さん…

あなたの撃った弾が
当たった事、知ってますよ
でも不信を抱いて
調べたんです…

あなたのお母様が
撃ったんですよね




自分の周りにいるのは
仲間ばかりじゃないぞ
将伍…



あれは構成員が
やったことだ



殺意をもって
殺された姐さんが
不憫でならない



だから報復の
抗争を起こす

その準備は
できている

竜玄くんを渡し
二度と関わらないなら
抗争は取り下げる—



!





竜玄くん

俺、行きます
九条家に...



ガッパッ...

たつ...!!



きゅっ...

お前と
判り合いたいと
思ってたけど—

俺を九条家に連れて
行ってください

だから…
抗争は絶対に
しないでください

お願いします…

きっと俺達は
相容れない運命—

交渉成立だね

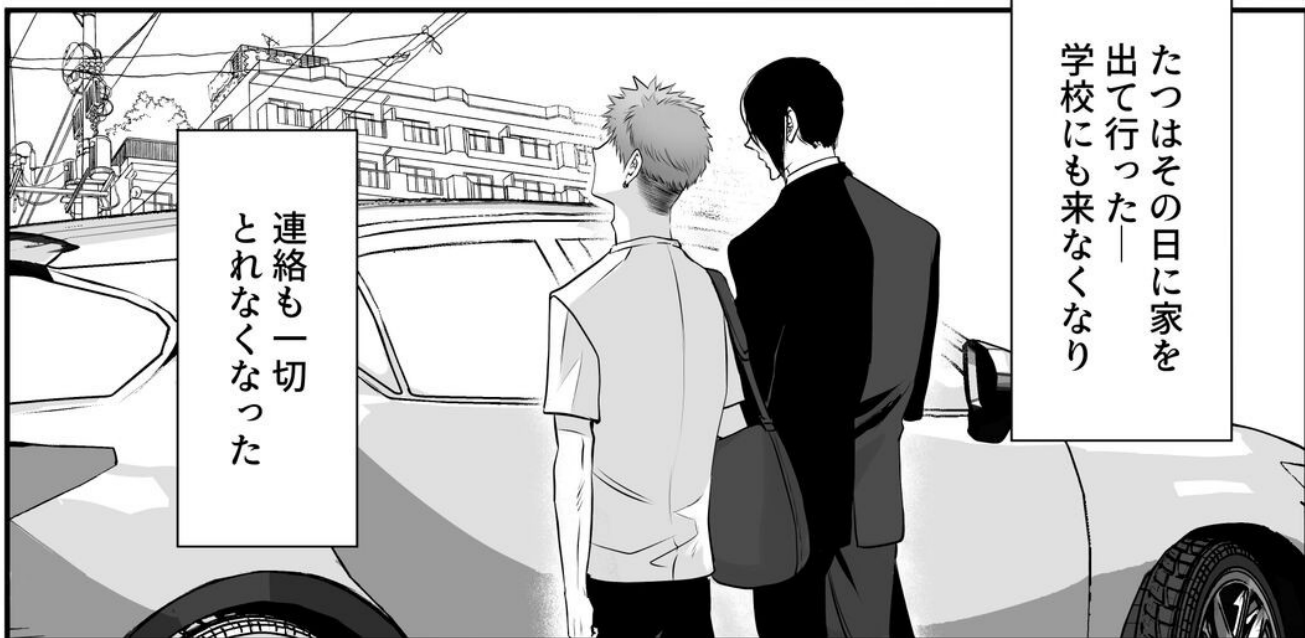
行こう
竜玄くん

たっ…！





元気でな





ひとりになつてしまったー

会いたいー...

To be continued.

merrow presents

俺はお前に狂ってる 3

龍臣 x 竜玄

Twitter; @mememe_5050

Pixiv : 57256755

merrow.w.5050@gmail.com

無断転載禁止

